



桃山学院大学

St. Andrew's University

2020年9月18日

報道関係各社 御中

桃山学院大学、9月21日(月)から対面授業スタート

「対面授業」「遠隔授業」「対面授業+遠隔授業」の3種類の授業を併用

全国の大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から多くの大学においてオンライン授業（以下「遠隔授業」という）が実施されました。

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：牧野丹奈子、5月1日時点：学生数6,223人）は、春学期は全ての科目で遠隔授業を実施してきましたが、このたび9月21日(月)より和泉キャンパスにおいて、新型コロナウイルス感染防止策を十分に講じたうえで、演習・実習を中心とした科目について対面授業を行います。なお、秋学期から本学は、授業の特性等に応じて「対面授業」「遠隔授業」「※対面授業+遠隔授業」の3種類を併用して実施することとなります。

これまで、自宅等での遠隔授業による学習が主となっていましたが、学生たちは対面授業を受けるため、大学キャンパスに通い始めることとなります。

※「対面授業+遠隔授業」は、各回の授業内容等の特性に応じて、対面授業を行う回と遠隔授業を行う回を適宜組み合わせて実施する形態のことです。



写真はイメージです。

▼桃山学院大学（和泉キャンパス）の対面授業再開について

【開始日】2020年9月21日(月)

【対面对象科目】演習・実習を中心に実施

【秋学期の対面授業実施にあたっての主な感染予防対策について】

○ キャンパス入構時の検温の実施

- ・和泉キャンパス入構時には、サーモグラフィによる検温を実施します。
- ・サーモグラフィによる検温で 37.0℃以上の発熱がある場合、保健室でデジタル体温計を用いて実測し、体調に関して問診します。

○ 教室の着席

- ・感染予防のため、室内の3密回避対策の基準を十分にクリアする条件設定に基づいて、教室の収容定員を定めています。各教室において、3密回避の座席指定を行っていますので、必ず着席可能な座席に着席するようにします。

○ 換気の徹底

- ・キャンパス内の換気システムは2通りあり、どちらも厚生労働省が推奨する換気基準を上回っています。
- ・機械換気の部屋は、換気システムで制御されています。出入口のドアは開放します。
- ・自然換気の部屋は、サーキュレーターを設置しています。出入口のドアと後方の窓を開けています。

○ 教室の消毒・除菌清掃

- ・使用する教室は、毎朝、消毒・除菌清掃を行います。
- ・教室入口に消毒液とペーパータオルを設置しています。ペーパータオルへ、消毒液を吹きかけて自分が使用する机の消毒することが可能です。

○ マスク及びフェイスシールドの着用

- ・授業中は必ずマスクを着用してください（3層構造の不織布又はフィルター機能のあるマスクを推奨します）。
- ・希望する学生には、保健室窓口でフェイスシールドを配布します（1人1枚のみ）。
- ・教職員は必要に応じてフェイスシールドを着用します。

<ポイント>

- 9月21日（月）より桃山学院大学（和泉キャンパス）で対面授業が再開します。
- 学生の検温や対面授業風景等の写真撮影が可能です。
- 学生、教員のインタビュー等の個別対応が可能です。

<詳細については大学Webサイトをご覧ください。>

2020年度秋学期授業について

<https://www.andrew.ac.jp/newstotics3/2020/h1026a000000ktyl.html>



秋学期の対面授業実施にあたっての感染予防対策について

<https://www.andrew.ac.jp/newstotics3/2020/h1026a000000kysp.html>



【本件広報に関する問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室

桃山学院大学

<和泉キャンパス> 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 TEL 0725-54-3131(代) / E-mail koho09@andrew.ac.jp

<あべのB D L> 〒541-0056 大阪府大阪市阿倍野区昭和町3-1-57